さらに知りたい『高校生の音楽２』

こんなときはどの教材？

Q1 日本歌曲は敷居が高い

同じ独唱をするにしても，イタリア歌曲やドイツ歌曲に比べて，日本歌曲はなまじ言葉がわかるだけに生徒はてれくささを感じたりしやすいようです。本教科書では個性の異なる楽曲を取り揃えているので，生徒の学習段階に合わせて適宜選択することができます。一概に難易度を示すわけにはまいりませんが，例として以下のような進め方も可能です。

ステップアップ！

① 中学校共通教材で生徒にもなじみ深く，ウォームアップに最適の**「早春賦」**(p.51)

② 親しみやすい旋律と情感豊かな詩の世界でイメージが広がる**「椰子の実」**(p.50)

③ 古雅な香り漂う短歌の連作を陰旋法に乗せた，格調高い**「平城山」**(p.48)

④ 声の技巧とともに音楽の表現力を要求する，しかし伸びやかな明るさがあり，高校生にぜひ歌ってほしい名曲**「初恋」**(p.46)

Q2 一味違う創作をしたい

シアター・ピースづくりにトライしてみましょう。まず簡単なア・カペラ曲**「Amen」**(p.63) の繰り返しに合いの手などを加えて即興的音楽表現を体験します。次に，**「音楽をつくって表現しよう」**(p.79) で，いろいろな音素材を集めながら音に対する鋭い耳を育て，図形楽譜の作成・演奏へ発展します。この学習指導案例は指導書に収載しています（**主題による題材構成／創作**〔指導書p.24〕）。

Q3 校内の合唱コンクールの課題曲にあった曲が欲しい

シンプルで美しい2部合唱**「北極星の子守歌」**(p.56)，混声4部では札幌オリンピックゆかりの**「別れの歌」**(p.54) はいかがですか。ア・カペラなら混声4部**「わたりどり」**(p.59)，そしてダイナミックな充実感が得られる混声4部**「河口」**(p.60) と幅広く選べます。女子クラスには女声3部**「いつか王子様が」**(p.57)，男子クラスなら男声4部**マルシュナー「セレナード」**(p.58) もご用意しています。

名歌名曲コラム【愛を歌う】

自分の気持ちをはっきり伝えることが許されなかった時代も，メールで簡単に愛の言葉を送信できる現代も，私たちは変わらず愛の歌をうたってきた。歌には，直接的な言葉で言うよりも強く，やさしく，やわらかく，人々の胸に届く力があるからだ。

友達や親，恋人との関係で繊細に心が揺れ動く思春期に，彼や彼女の気持ちを代弁できるのは，テレビから聞こえるアイドルやシンガー・ソングライターの歌だけでなく，何十年何百年も昔の美しい詩人の言葉や，遠い異国の誰かが紡いだ切ない旋律であるかもしれない。音楽之友社は，そう信じて教科書を作っている。

Q4 ポップスについても系統立てて勉強したい

ザ・ビートルズを中心にたどる**「ポピュラー音楽史の中のビートルズ」**(p.106) では，1860年代から2010年代までの欧米・ラテン・日本のポピュラー音楽の流れを概観することができます。世紀末生まれの生徒たちにも大きなインパクトを与えることでしょう。

Q5 表現領域・鑑賞領域を連動させたい

同じ作曲家の作品を表現・鑑賞で同時に取り上げる他に，例えば以下のような視点から共通点を探り，教材を組み合わせてはいかがでしょうか。

●同じ時代の作品――ルネサンスに着目

器楽・歌唱領域**ジョスカン・デ・プレ「Agnus Dei」**(p.70) ／鑑賞領域**パレストリーナ「教皇マルケルスのミサ曲」**(p.84)

●同じ系統の楽器――三味線のなかまに着目

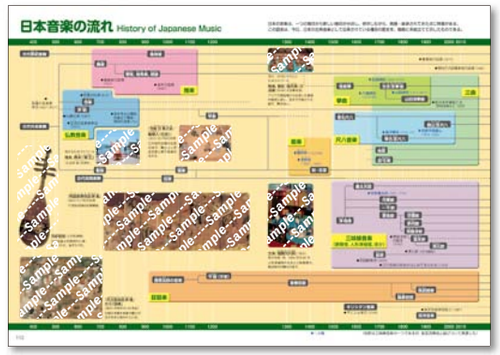
歌唱領域**「谷茶前」**(p.53) 三線の伴奏／鑑賞領域**「福建南曲」**(p.104) 三弦を含むアンサンブル／**義太夫節「平太郎住家の段」**(p.98) 三味線

●同じ拍子――8分の9拍子に着目

歌唱領域**「アリラン」**(p.43) ／鑑賞領域**「カンタータ第147番『心と口と行いと生活で』」**(p.86) ……器楽領域**「主よ，人の望みの喜びよ」**(p.72) では4分の3拍子として収載

Q6 外国語の歌が苦手な生徒が多い

ドイツ語・イタリア語の楽曲はすべて原語歌詞と訳詞を併記していますので，日本語で旋律を把握し原語歌詞での歌唱に進むことができます（**ブラームス「Wiegenlied」**〔p.22〕，**ベートーヴェン「Ich liebe dich」**〔p.24〕，**「Core 'ngrato」**〔p.26〕，**「Torna a Surriento」**〔p.28〕，**「Sogno」**〔p.29〕。また，**シューベルト「セレナード」**〔p.25〕は楽譜資料集に原語歌詞つき伴奏譜・移調譜を収載）。複数の歌詞で歌うことは，言語による響きの違い，作曲者の意図についてより深く考えるきっかけとしても効果的です。訳詞者は堀内敬三をはじめとして，格調高い日本語の美しさを味わうことができます。

Q7 日本音楽の種類が多くて混乱する

日本音楽の特徴は，ひとつの種目から新しい種目が分派し，併存しながら，発展・継承されてきた点にあります。**「日本音楽の流れ」**(p.112) は，流派同士の関係や今は失われた芸能まですっきりとまとめています。指導書には**雅楽**（指導書p.104）や**能楽**（指導書p.107）など12項目にわたって各分野の専門家による解説記事を収載し，発展として**「諸民族の楽器」**（指導書p.120）で全世界的な楽器の発祥や伝播等を詳説しました。必見です。